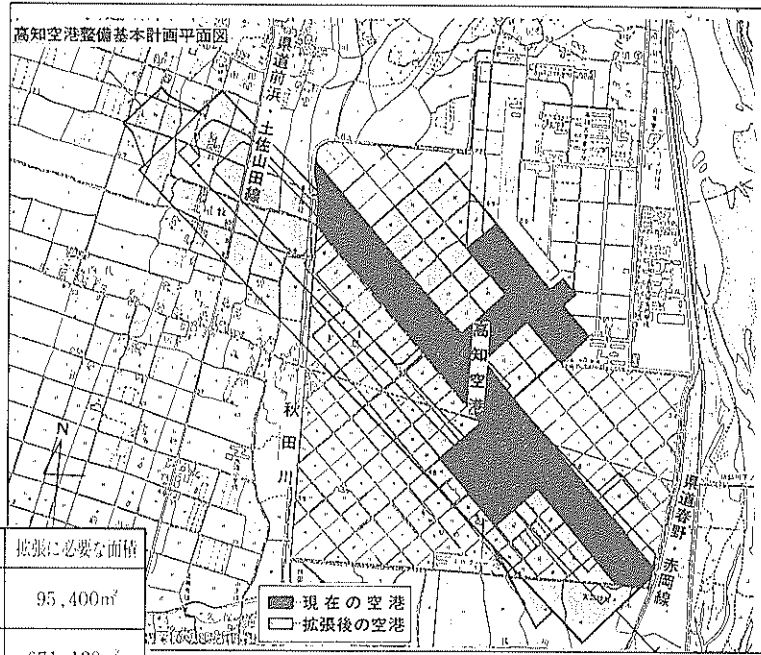


高知空港は
こんなに
なります



種類	現在	計画	拡張に必要な面積	
基本施設	滑走路	1500m	2000m	95,400㎡
	着陸帯幅	120m	300m	671,120㎡
	誘導路	258×18m	2240×23m	53,590㎡
	駐機場	4機	8機	35,700㎡
その他	駐車場・ターミナル地域 進入灯用地 計器着陸装置用地			305,468㎡ 4,256㎡ 44,378㎡
	計			1,209,912㎡
現在の面積			368,421㎡	
拡張される面積			841,491㎡	
拡張整備のための事業費 350億円				
空港利用者数				
	54年	113万6千人		
	60年	235万人		
	65年	303万3千人		
空港ターミナルビル計画				
	規模一旅客ビル	10000㎡	16億円	
	貨物ビル	630㎡	7500万円	
	その他設備		14億円	
構成一高知県南国市など17団体				

(参考) 空港周辺整備事業53～62年度まで121億円

①騒音コンター図(別に説明)は、かいているがあくまで予測図です。ジェット機の導入時期や便数、プロペラ機の便数などが確定した時点でないと正確なものはかかないと思う。高知県では五十七年にジェット機をばす計画ですが少し遅れるかもしれません。騒音の区域指定は、ジェット機が飛ぶ時期をとらえてできるだけ早く決定したいと考えています。

②コンター図がはっきりしていないので断言はできませんが、香長中学校は予測図の騒音の範囲内なのでご要望にそえると思います。大篠小学校は微妙です。コンター図の「詰め」をどれたけ弾力化できるかが問題です。

地元のご要望にこたえながら空港の整備を進めるといふ基本的な考え方に変わりはありません。騒音の範囲に入らなければ補助事業の対象にならないかといえれば必ずしもそうではありません。

③進入灯付近の農地の買収は、第三種区域が空港本体におさまるのでできないと思います。(空港外の土地が第三種区域に指定されれば買収できる。)

一方、吾岡山の地元である大篠地区からは、数年前から公園化を推進、市へも要望していました。その他運動公園、小学校改築、環境の整備を希望するなど複数の団体があり、それぞれ活動していましたが、最近吾岡山切取りによる

り地区が一つにまとまって動かなければ……という動きがでてきました。そこで既存の団体の役員六名が発起人となり、九月七日、部落や団体の代表約四十名が集まって、大篠地区周辺環境整備推進会を結成しました。

結成にあたっての話し合いでは、既存の会のみならず解放を承しているのか、名称に吾岡山を入れるべきだ、役員の選定方法、数などをめぐって意見がたかかわされ予定の時間を約一時間オーバーする「難産」でした。

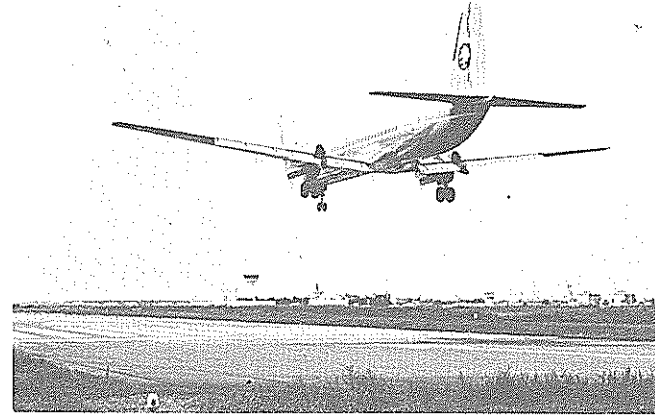
ひきつづいて、県からの現状の説明、質問の会をもちました。

■県の説明要旨

(次のページへ続く)

吾岡山切取り年度内か

＝高知空港拡張＝



大篠地区、周辺環境整備推進会を結成

空港本体も、まもなく着工

昭和五十七年後期にジェット機を飛ばそうとしている高知空港では、地元の要望を集約する「高知空港周辺整備対策協議会」の計画にもとずき五十七年度から十年計画で日章、大篠、三和、前浜を整備しています。空港本体の着工も年内が本決り、吾岡山の切取りも本年度内に着工と大きく「ジェット化」へ前進することになりました。私たちの愛する郷土が、いま大きく変わろうとしています。私たちはこの「動き」をしつかり見守っていかなければなりません。そこで、今回は空港のあらましをお知らせします。

昨年末、滑走路の延長線上にあたる吾岡山(標高約六十三・五、面積約十七万五千平方メートル)の一部をジェット機飛行に支障のない程度(約六割)切取る必要があることが発表され、それまでも公園化などを市に要望していた地元大篠地区は大あわて……。

別名「鯨山」と呼ばれて永く親しまれ、生徒の教科書も務めてきた吾岡山がけずられるときいて、①自然環境が破壊される②ふもとの建造物などへの悪影響がある③けずった跡地の利用④騒音の心配などがあるため被害を最少限に止めるためによく話し合い、合意の上で事業を進めること。具体的には①大篠小学校と香長中学校の改築②吾岡山切取り後の公園化など

の有効利用③周辺の環境の整備を市や市議会、県に要望しました。これを受けて議会で設置されている「高知空港対策調査特別委員会」(橋本一二三委員長ほか議員十一名)と市の執行部は県と協議のうえ二回にわたって国(運輸省)へ、特に大篠小学校の改築を運輸省の騒音防止対策事業で五十六年度着工を強く陳情しました。

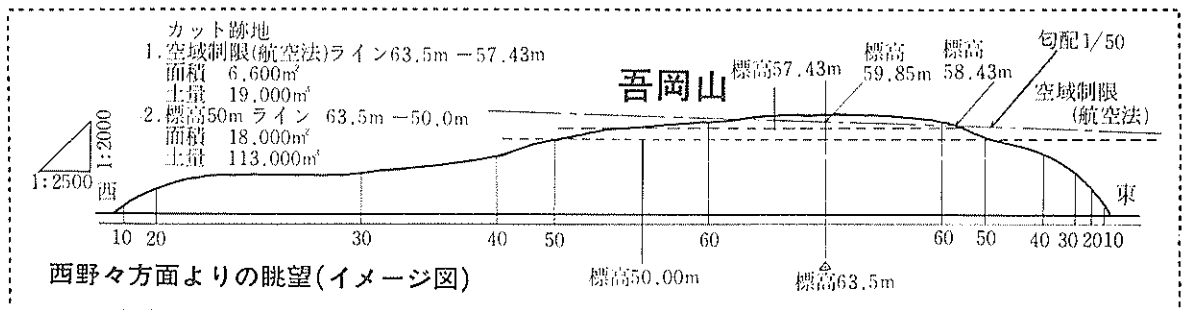
陳情の主旨は……

①ジェット機就航による騒音の区域(コンター図)を早く決めてください。

②香長中学校と大篠小学校は滑走路の延長線上にあるので騒音による被害が考えられるので、それぞれの改築を運輸省の騒音防止対策事業での実施を採択してください。(もし、大篠小学校の改築が運輸省の事業でできないとなると、吾岡山の切取りは住民感情として不可能になるかも知れません。)

③滑走路北西の進入地(田村西部)の進入灯により分断される農地約五千六百平方メートルを買収していただき、地域住民の運動場として提供してください。

国の答えは……



「六歳の女の子です。何でもしゃべりやんない子ですが、食事の時などたいへんひまがいらいます。保育所は集団給食なので、結局食べ残しができます。保育所でも指導に手をやいた末、朝食めきで行かせました。」

「お母さん、これから一カ月、食べることにしてどんなに時間がかかろうが何も言わないでおいてくれませんか。だいたいお月曜日のよいお子さんですから、解決するのは早いと思いますよ。」

「食べることについて言ってきたとしても効果は少ないものです。子どもさんも食べなければならぬことは知っています。知っていても食べられないのです。」

「食べることについて言ってきたとしても効果は少ないものです。子どもさんも食べなければならぬことは知っています。知っていても食べられないのです。」

「お宅のお子さんは今日も給食を食べ残しています。ほんとうに困ります。おうちでもよく注意してください。」

「あ、すっかり忘れていました。すみませんでした。」

教育相談余語③ 給食をたべない子ども

南国市教育相談所 高石文一

空港関係用語

◇高知空港は特定飛行場 特定飛行場とは、運輸大臣が設置する飛行場の中で騒音障害が著しい飛行場をいい、「航空機騒音防止法」に基づき五十二年六月に指定されました。

指定になると、国は周辺の対策を騒音コンターによって実施することになります。

策もそれに基づいて行われます。◇WECPLとは 騒音が何回も繰り返された場合の一日平均の値です。このなかには音のうるささ、人間の感じ方の違い、同じ音でも夜の方が二倍大きく感じる、周波数特性、持続時間なども考慮されています。

Table with 2 columns: 区別 (おおむね W70以上, W75以上, W90以上, W95以上) and 国が行う助成事業 (学校・病院など共同利用施設整備の助成, 民家防音工事助成, 移転補償, 緩衝緑地帯など造成事業)

「お母さん、人間的体はよくできたものです。食べたものは、左官さんが壁をぬるようなものではなく、溶かして別のものにつくりかえ、つくりかえて体に必要なものをつくっていきます。余分のものもたくわえてあります。急ぐ時には、体の一部を溶かしてでも必要なものをつくりかえます。給食を食べないと言っても、だんだんやせていくようならほうっておけません。元気がなさそうなら深刻に考えることはあります。今日は、親子でボール遊びでもしてお帰ってください。」

「家から相談所までの距離がかなりあるこの親子、バスに乗り、電車に乗り、歩いて通ってきた。おなかが入らずに、どうも通ってきた。『給食のこと、どうなりましたか?』

①吾岡山は最低、標高約五十七・四メートルで切取らなければなりません。地区のご要望である公園などを造るとなればもっと切取らなければなりません。例えば標高五十メートルで切取った場合、約一八分の広場ができることになり、どの程度の広さや施設にするかは、これから地元のみまさんな

「見切り発車」はしません。③空港周辺整備事業の基本区域に入っていない部落から編入のご希望がありますが、基本区域というのはおおむね国道五十五号線と県道後免浜改田線の南東区域のこと、をいい約八十五分の土地（ほとんどが農地）が買収されています。失われた土地を営農面でもり返

す（生産性を高める）ために道路や水路などを整備しようとする区域です。基本区域以外の部落でも吾岡山切取りで直接被害が予想されたり、ジェット機が飛ぶことにより騒音が一定の規程以上になる所には当然その手当てがされますので、基本区域とは少し角度を変えてご理解をお願いします。

問題点など

◇大塚小学校改築

大正十三年に建築された校舎もあり、近年の児童数の増加による教室数不足で五十三年度三階建て千三百平方メートルを文部省の補助事業で改築しています。教育委員会では、五十六年度二千四百平方メートル、五十七年度三千平方メートルの改築を計画していますが、空港拡張とのかわりから運輸省の騒音防止対策事業での実施を市をあげて希望しています。財政面からも騒音防止対策事業の方が市の負担が軽くなります。

◇吾岡山切取り後の跡地利用

国は、ジェット機の安全飛行に支障がない程度の吾岡山の切取り（標高約五十七・四）を発表しましたが、運動公園や別の建物を建築することになれば、それだけ

切取りも余計にしなければなりませんし、市が事業主体になれば財政再建面からも苦しくなることが予想されます。

◇吾岡山の周辺整備

従来の空港周辺整備事業の基本区域は、おおむね国道後免浜改田線、以東、国道55号線以南で、進入路直下やその近くで騒音が心配されている大塚地区の一部や野田地区など範囲外です。吾岡山切取りが決って、地元は対象範囲の見直しを要望していますが、県の考え方はジェット機の騒音コンター図の区域指定により対処しようとしています。

◇大塚地区周辺環境整備推進会

この会が「難産の子はよく育つ」とおりの活躍が期待されます。早速細かい体制づくりを確立して、(1)各戸の意見の聴取(2)まとめ(3)対外的な交渉の順序になります(4)の成否が、会の目的達成

空港拡張関連組織

◇高知空港周辺整備対策協議会

空港拡張に伴って実施される周辺地域開発を円滑に行うことを目的に、関係地区などから委員、顧問、参事など総数六十四名（会長 川内四郎氏）で構成、道路、河川、環境の三部会を置いています。五十四年度は、周辺整備事業の早期実施を市、県に要望したり、

この推進会（会長 長野正文氏、ほか副会長五名）は、各常任委員をもち、各部落、各団体から一名の代表者で構成され、①大塚小学校の改築②吾岡山公園化などの跡地利用③地区の環境整備などを大塚地区の全戸が一丸となって考え、まとめ、実現のために運動していく予定です。

空港周辺整備事業の実績と計画 (52年度単価・百万円)

Table with 8 columns: 事業名, 総事業費, 負担区分 (国, 県, 市), and 事業の実績と計画 (53, 54, 55-57, 58-62)